

B+COM 6X ヘルメット取付資料



K-3 SV

(クイックマニュアルと併せてご覧ください)



AGV K-3 SV

2/8

①準備



用意するもの

No	名称	数量
①	B+COM SB6X 本体ユニット	1
②	スピーカー	1
③	ワイヤーマイク	1
④	ワイヤーマイク用スポンジ	1
⑤	ベースプレート	1
⑤	ワイヤークリップ (クリップで使用する場合)	1
⑤	保護ラバー (クリップで使用する場合)	1
⑤	面ファスナー (貼付で使用する場合)	1
⑥	スピーカーハーネス固定用クリップ	1
⑦	スピーカー固定用面ファスナー	2
⑧	スピーカー固定用調整パッド	4



スピーカー裏面へベルクロフック (硬い方) を貼り付ける。



ワイヤークリップタイプのベースプレートを取り付けた場合



ベース用面ファスナーを貼り付けた場合

※面ファスナー貼付前に必ず貼付箇所の脱脂を行って下さい。



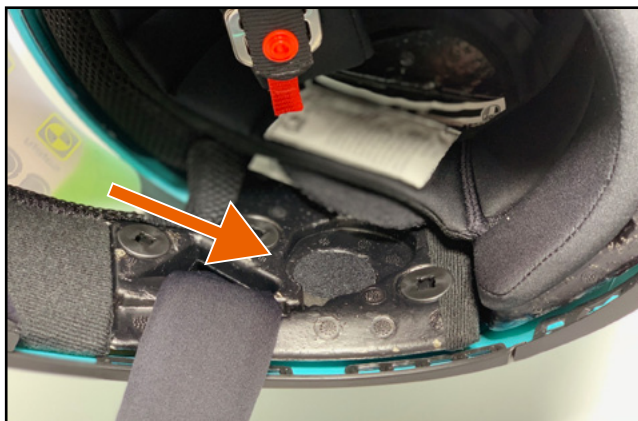
AGV K-3 SV

3/8

②スピーカーの取付



チークパッドと一体になっている内装を取り外します。



既に装着されているスポンジに合わせ、右側スピーカーを取り付けます。

※窪みに合わせてスピーカーを取り付けた場合、実際の耳穴の位置からずれてしまう可能性があります。必ず微調整を行ってください。



ヘルメット後方のスナップ2つを外し、配線をスナップの内側に通します。



左側も同様にスピーカーを取り付けます。



スピーカー位置の微調整をします。耳とスピーカーの間に隙間がある場合、必ずスピーカー調整スポンジで調整してください。

※チンストラップ側のV字ラインに寄せるのがコツです。

※装着済み面ファスナーの固定力が弱い場合は、B+COMの付属品を使用してください。



配線が余る場合には、スナップやスピーカーの周囲に巻き付けるようにして長さを調節してください。



AGV K-3 SV

4/8

③ マイク取付



顎付近のエアインテークを避けながら、ワイヤーマイク用スポンジを貼り付けます。

※マイクスポンジを貼り付ける位置は調整が必要です。
風切り音等を拾う場合には、位置を変えてください。



ワイヤーマイクを挿し込みます。

※マイクの向きに注意してください。
裏表を逆にすると、音声を拾い難くなります。
(穴の空いている面が集音側です。)



マイクの配線は、チンストラップの内側へ回すことで綺麗に取り回すことができます。



チークパッドを元に戻します。
スピーカー、マイクの配線は図の隙間部分から通すと、配線への負担を軽減させることができます。



スピーカーの配線を仮止めしておきます。
スピーカーハーネス用固定クリップを使用するとより綺麗に配線を取り回すことができます。



ベースプレートを取り付けます。



AGV K-3 SV

5/8



本体を取り付けます。

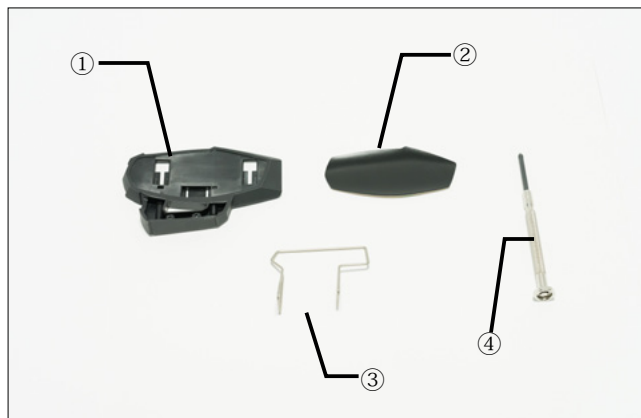


配線は内装の内側にあるため、目立ちません。



以上で取り付け完了です。

ベースプレートの組立①



用意するもの

名称	数量
①ベースプレート本体	1
②保護ラバー	1
③ワイヤークリップ	1
④プラスの精密ドライバー (#1)	1



保護ラバーを貼り付ける前に、貼付箇所を脱脂します。



保護ラバーを貼付部の角に合わせながら貼り付けます。



全体に浮き等がないようにしっかりと貼り付けます。

ベースプレートの組立②



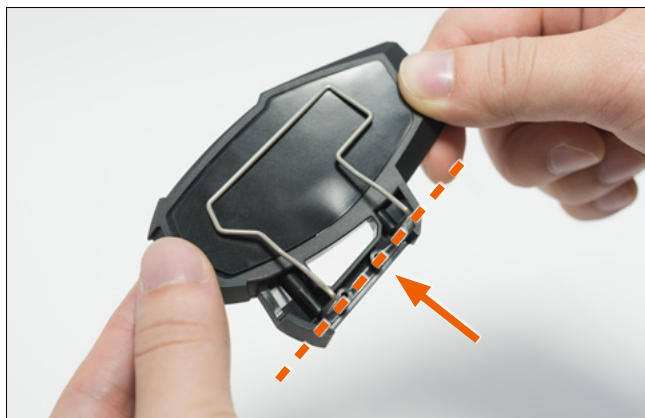
ドライバーを使用してワイヤークリップホルダーとプレートとを固定しているネジを2箇所外します。



ワイヤークリップホルダーを取り外します。



2箇所の穴へ、矢印方向にワイヤークリップを差し込みます。



ワイヤークリップは上図のように壁に当たるまでしっかりと押し込みます。



ワイヤークリップホルダーをガイドに沿って取り付けます。



ドライバーを使用してプレートとワイヤークリップホルダーを固定します。

ベースプレートの組立③



ネジを締め終わったら必ずプレートとワイヤークリップホルダーの間に隙間がないことを確認して下さい。

＜注 意＞



プレートとワイヤークリップホルダーの間に隙間がある状態でヘルメットに取り付けで使用されますと、ベースプレートが破損し、最悪の場合、本体が脱落する危険が御座います。



完成。

ベースプレートの取付手順



ベースプレート先端をヘルメットの縁に押し付けながら矢印方向へ押し込みます。

《ご注意下さい》
ワイヤークリップ部分を大きく広げてのお取付けは必要以上の負荷が掛かり、ベースプレートの破損原因となります。



矢印の方向に回しながら押し込みます。



縁にしっかりと当たるまで押し込み完了です。